

議員

その際、坂野家住宅には休憩

10月にはお月見と音楽のつどいを開催する。

教育部長

利用状況は4月から7月までの入館者数が、4204人でド

議員

文化財で食事や休憩を

坂野家住宅の活用について



教育部長

所もない、自販機もない。そのような不満を聞くが、どのように感じているか。

そのような声を入館者の方からも聞いている。休憩所については長イスを置く方向でいる。自販機については、景観上問題がないかなど県に確認しながら設置の方向で検討する。

議員

「文化財改修、市町村へ権限」という新聞記事が掲載された。今後、国の重要文化財の管理を市へ移管するとした文化財保護法改正方針ができ、最終的には市で決定できるようになる。このことについて伺う。

教育部長

改正方針を踏まえ、市の責任が重くなる一方で、活用の幅が広がる。現時点では国、県からの通知はないが、情報収集に努め、国、県と調整のうえ活用に向け、劣化した部分の早期改修を行う考えである。

議員

文化財などの坂野家住宅にフレンチかイタリアンレストランができれば、今後、市のPRになり発展にもつながる。是非検討をお願いします。

□ 殿 園 園 JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI □ 殿 園 園

寺田 洋議員

交通弱者に支援を！

高齢者ドライバーの運転免許自主返納について



議員

度市一般会計補正予算に、高齢者運転免許自主返納支援事業として、必要な費用を計上させていただいた。

来年1月から事業スタートする予定ということだが、なぜ予約型乗合交通ふれあい号を選択したのか聞きたい。個人的には市内に事業所を置く民間タクシー業者における初乗り運賃の助成と想像していた。理由としては、予約型乗合交通ふれあい号は市内だけの行動範囲にとどまること。一般のタクシーの場合は、市外への病院も通えるし買い物にも適している。さらには、予約型乗合交通ふれあい号は予約に手間がかかるかと、月曜日から金曜日の一定時間でしか利用できないのがいかがが。

生活環境課長

市から交付するため、なるべく市内で使って欲しいとの考えと市街の活性化のために利用していただきたいとの考えである。

議員

市民の利便性を考えると、やはり市外の病院や買い物に出ることも想定されますので、まずは行動し、そしてダメな部分は修正・改善しながら進めていただきたい。

大澤 清議員

昨年11月にも質問した、高齢者ドライバーの運転免許自主返納について、返納者への当市の支援について伺いたい。

議員

経済環境部長

運転免許証を自主返納される高齢者の皆さんに、市の予約型乗合交通ふれあい号の利用券2万円分を交付することにより、免許返納後の交通手段を確保していたら、運転に不安を覚える高齢者の皆さんの運転免許証の自主返納を促し、事故防止、交通の安全を確保するため29年